

番号	30 - 3	申請者	栄養管理士 米田 巧基
<p>【審査申請課題】</p> <p>重度心身障害児(者)のセレン欠乏に注目した栄養管理に関する研究</p>			
<p>【審査課題の概要】</p> <p>重症心身障害児(者)(以下、重症者)は摂食障害などから経管栄養を余儀なくされることが多い。近年、経腸栄養剤の長期使用により、微量元素欠乏としてセレン欠乏のリスクが報告されている。セレン欠乏の背景にセレン摂取量の定量的な問題か、栄養充足もしくは吸収障害の問題か不明な点が多い。セレン欠乏に対するセレンの補給は薬剤ではなく食品が選択されるが、栄養補助食品でセレンを補給したにも関わらず血清セレン値改善につながらない例も経験した。そこでセレン欠乏の要因を把握するため重症者の栄養管理に関する実態調査を行い、重症者におけるセレンの充足を含めた適切な栄養管理を検討することを目的とする。また、実態調査結果をもとに調理および注入時の手間や栄養組成、1回注入量、価格など視野に入れた在宅でも管理可能なミキサー食の粘度や献立を考案し、経腸栄養剤の長期使用重症者に使用することによりセレンの充足につながるかを検証していく。</p>			
審査結果	承認 ( 平成30年7月12日 )		